２０２４年6月２６日

当社取締役会の実効性に関する評価結果について

株式会社横河ブリッジホールディングス

当社の 2023 年度の実効性評価では、以下のプロセスを通じて、取締役会の実効性が確保されていることが確認されました。結果及び今後の取り組み方針は以下のとおりです。

１．実効性確認のプロセス

当社は毎年１回、取締役会全体の実効性について、分析・評価・議論を行い、ＰＤＣＡサイクルを回すことを通じて、取締役会の機能向上を図っています。

2023 年度は当社の現状を踏まえた質問票によるアンケートを実施し、それらの回答および外部評価機関による分析・評価結果を取締役会へ報告し、改善策の討議を行いました。

２．質問項目

取締役会の機能・役割、規模・構成、運営状況、監査等委員会設置会社への移行により期待される効果や留意すべき事項、指名諮問委員会、報酬諮問委員会、社外取締役に対する支援体制、監査役の役割、投資家・株主との関係　等

３．実効性評価結果の概要

アンケート回答の結果、当社取締役会における議論、取締役会の構成等は適切であり、経営上重要な事項の承認および業務執行の監督を適切に行うための実効性を有していると評価されました。また、昨年の評価において認識された社外役員への支援体制の強化や各事業の現状に関する情報の共有化などの諸課題についても、取り組みが進んでいることを確認いたしました。一方で、中長期的な持続的成長戦略や人材育成に関する議論の継続と、さらなる拡充が求められております。

当社は、今回の取締役会の実効性に関する評価結果および課題等を踏まえ、今後も中長期的な経営の方向性に関する議論をより充実させ、取締役会の実効性のさらなる向上に努めてまいります。

以　上